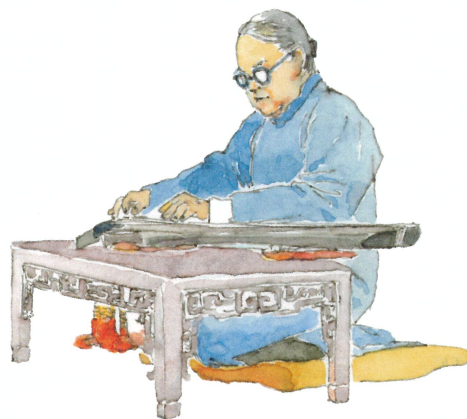
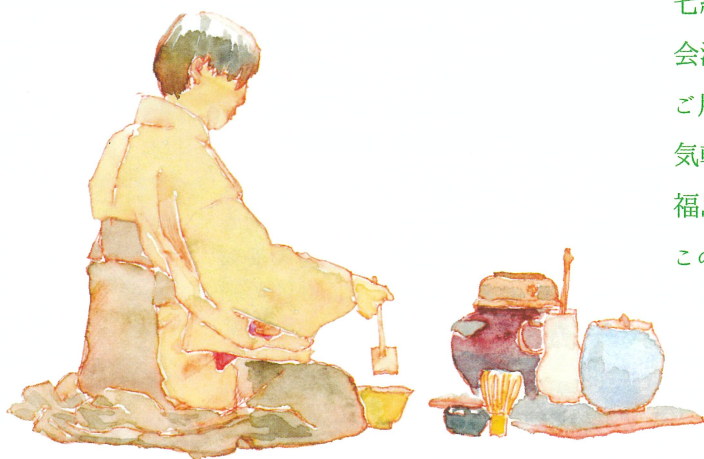


三の丸からプロジェクトでは、  
七絃琴・刀剣・茶道・能楽といった  
会津とゆかりのある武家文化の体験プログラムを  
ご用意しました。  
気軽に本格的な体験ができる  
福島県立博物館ならではの内容です。  
この機会にぜひ会津の武家文化に親しんでみませんか。



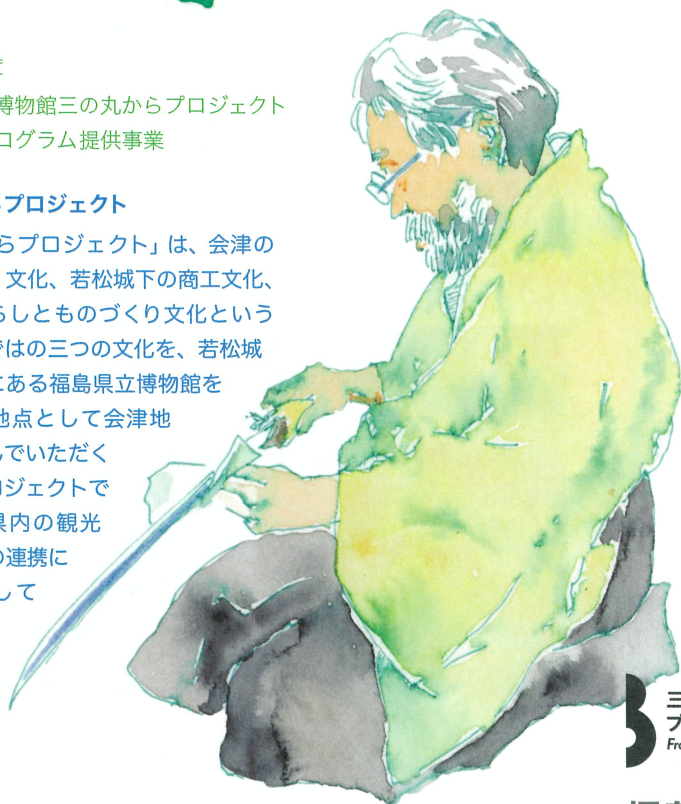
# 見て 触れて

会津の武家文化に親しむ

令和6年度  
福島県立博物館三の丸からプロジェクト  
体験型プログラム提供事業

## 三の丸からプロジェクト

「三の丸からプロジェクト」は、会津のSAMURAI文化、若松城下の商工文化、雪国のくらしものづくり文化という会津ならではの三つの文化を、若松城三の丸跡にある福島県立博物館をスタート地点として会津地域で楽しんでいただくためのプロジェクトです。福島県内の観光団体等との連携により実施しています。



- JR会津若松駅から約3 km
- ・タクシーで約10分
- ・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分  
(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
- ・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分  
(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)

 車椅子使用者用駐車場

- ・博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば：2台
- ・一般駐車場内博物館入り口側：3台



主催 福島県立博物館  
令和6年度文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業  
福島県立博物館文化観光拠点施設機能強化事業「三の丸からプロジェクト」

三の丸から  
プロジェクト  
From Sannomaru



福島県立博物館  
Fukushima Museum





参加費  
無料

## 武士が愛したかそけき音色・七絃琴に触れる

令和6年5月12日(日)、6月9日(日)、7月7日(日)、  
8月25日(日)、9月8日(日)

①10:30～12:00 ②13:30～15:00

場 所 | 雪国ものづくり広場 なんだべや  
講 師 | 琴士 飛田立史さん  
定 員 | なし (申込不要)

開催日時にお越しいただければ申込み無しで講師の演奏をご覧ください、お話ししたり、時には体験もしていただける講師滞在型プログラムです。古代中国では音楽は国を治める大事な技術でした。その音楽を奏でる重要な楽器が七絃琴。江戸時代、会津藩士も弾いていた「七絃琴」がどんな音色だったのか、飛田さんの演奏に耳を傾け、弾琴にチャレンジしてみませんか。



## 抹茶を飲んでみませんか

参加費 1,500円  
(お茶、お菓子代)

令和6年6月16日(日)

①11:00～ ②14:00～ 各回1時間程度

場 所 | 雪国ものづくり広場 なんだべや  
講 師 | 会津茶楽会主宰 宮崎宗伊さん (裏千家)  
定 員 | 各回20名 (要申込)

利休七哲の筆頭でもあった蒲生氏郷により千家茶道が繋がり、その千家茶道を引き継いだ宗旦の子よりはじまった裏千家。会津の歴史と関わり深い裏千家のお茶の文化を楽しく、分かりやすくお伝えします。茶道を体験してみたいけど、難しそう…。そんなはじめての茶道体験にどうぞ。抹茶とお菓子をお楽しみください。収蔵品を活用した県博ならではの茶席でお迎えいたします。



## 見て触れて、能を体験してみよう

参加費  
無料

令和6年7月14日(日)、11月3日(日)  
13:30～15:30

場 所 | 雪国ものづくり広場 なんだべや  
講 師 | 会津能楽会の皆さん  
定 員 | 両日とも15名 (要申込)  
用 意 | 可能な方は白足袋をご準備ください。  
スカートの着用はお控えください。

若松城三の丸御殿には、二代目藩主正経の時代から能舞台が設置され、三の丸跡(現・県立博物館所在地)と能楽は深い関わりがあります。今回は、能の謡・仕舞などの実演・体験のほか、楽器や能面にも触れられます。初めての方も楽しめる能体験です!



## 刀剣取り扱い講座

参加費  
無料

令和6年8月18日(日)

①10:00～12:00 ②13:30～15:30

場 所 | 雪国ものづくり広場 なんだべや  
講 師 | 刀匠 藤安将平さん (将平鍛刀場)  
定 員 | 各回6名 (要申込)  
用 意 | 動きやすい服装、胸元や裾にもご注意ください。  
講座中はアクセサリーをお外しくください。  
実物のご持参はお控えください。

武士にとって命とも言われた刀。刀へ向き合う時の敬虔な気持ちも含め、刀匠の藤安さんに刀剣の正しい取り扱いについて教えていただきます。実際に手を取って見ての学びは一際大きいものではないでしょうか。また、日本刀に関する質問や相談事にもお答えいただきます。



## 松平家の茶道を見る、飲む、楽しむ

参加費 1,000円  
(お茶、お菓子代)

令和6年11月17日(日)

①11:00～ ②13:00～ ③14:00～

場 所 | 雪国ものづくり広場 なんだべや  
講 師 | 茶道石州流宗家会津支部の皆さん  
定 員 | 各回20名 (要申込)

会津藩は石州流の茶道を藩の流派として奨励しました。わかりやすい解説とともに、武家茶道の点前や道具、抹茶やお菓子を楽しめます。収蔵品を使った県博ならではの茶席でお迎えいたします。

※畳のお席と椅子席をご用意いたします。



## イベント申込み情報

お電話か福島県立博物館受付カウンターでお申込みください。

各イベントの申込みは、開催日の1ヶ月前から受け付けます。

※電話受付時間(9:30～17:00) 開館日のみ受付

お問い合わせ

## 福島県立博物館

〒965-0807 会津若松市城東町1-25

TEL 0242-28-6000

FAX 0242-28-5986

HP <https://general-museum.fcs.ed.jp/>  
e-mail [general-museum@fcs.ed.jp](mailto:general-museum@fcs.ed.jp)